

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
5	1	4	土地改良費	166

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	土地改良
事業目的	土地改良施設の維持管理及び耐震対策
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 耕作に必要な不可欠な水を確保し、農地を洪水や湛水から守っていく。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○土地改良施設維持管理適正化事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・事業に必要な一定額を愛知県土地改良事業団体連合会に5年間積立を行い、事業実施年度に補助金等を加算し交付される制度を活用し、大規模な維持工事を実施 「亀割大池浚渫工事」「池野大洞地区スライドゲート自動化」 ○愛知県が行う防災ダム事業等への一部負担 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震調査が行われたため池のうち対策必要と判定された池について、堤体等の耐震補強工事を行う。 大黒上池・奥下屋下池・割洞第一池・落洞池・ニツ沢池・橋爪池・平谷第一池 ○土地改良施設改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 単独土地改良事業 内久保地区、楽田勝部前地区、六郎洞地区、今井地区 緊急農地防災事業 清水寺洞池地区（ため池改修工事） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県土地改良事業団体連合会負担金 642千円 ・実施設計委託料（成沢川、亀割大池） 2,573千円 ・土地改良施設改修工事費 103,086千円 ・土地改良施設維持管理適正化事業賦課金 2,025千円 ・防ダム事業等負担金 22,240千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○土地改良施設維持管理適正化事業負担金：H31年度の工事実施に向けた負担金 ○愛知県が行う防災ダム事業等への負担金：防災重点ため池：60池 耐震不足：27池 H30年度末で整備完了：12池 事業中：11池 残り5池を順次実施 ○土地改良施設改修工事 緊急農地防災事業 清水寺洞池 H32年度完了予定

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
土地改良（排水）事務	951	0	0	0	951	100%
土地改良施設改良	129,924	42,398	9,900	24,300	53,326	41%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	130,875	42,398	9,900	24,300	54,277	41%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	2	道路新設改良費	188

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	一般市道新設改良
事業目的	道路の新設、改良等の地元要望等に基づき身近な幹線道路及び生活道路の整備を行うことにより、生活環境の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・地元要望等に沿った事業展開の実施 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○市道今井41号線道路整備 道路改良工事 L=140m W=5m ○成田富士入鹿線関連道路整備（市道塔野地93号線） 物件調査業務委託 用地購入 ○市道一の宮線道路整備 用地測量、土地鑑定評価委託、用地購入 道路測量・詳細設計 L=60m 一式 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○市道今井41号線道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事費 11,160千円 ○成田富士入鹿線関連道路整備（市道塔野地93号線） <ul style="list-style-type: none"> ・物件調査委託料 2,266千円 ・用地購入費 5,855千円 ○市道一の宮線道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量委託料 1,483千円 ・土地鑑定評価委託料 4,015千円 ・道路詳細設計委託料 3,454千円 ・用地購入費 15,937千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○市道今井41号線道路整備 H33整備完了目標 ○成田富士入鹿線 H32用地買収完了目標で地元・県と協議 ○市道一の宮線道路整備 H31用地買収完了目標

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市道今井41号線道路整備	11,160	0	0	0	11,160	100%
成田富士入鹿線関連道路整備	9,146	0	0	0	9,146	100%
市道一の宮線道路整備	24,889	0	0	24,889	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	45,195	0	0	24,889	20,306	45%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	2	道路新設改良費	188

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	歩道整備
事業目的	村田機械南・東側の市道について、村田機械への自動車交通と歩行者・自転車が錯綜しており、安全確保のための対策が求められている。橋中排水路整備（暗渠化）により、既設水路上空を歩行空間として利用することで歩行者の安全確保を行う。また、路線西側は扶桑町道であるため、一体的な整備効果が発現できるよう同町と連携して整備を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市道高雄橋爪線 歩道整備事業 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・市道高雄橋爪線 歩道設置工事 L=220m W=4m ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道設置工事費 16,728千円
事業の目標	将来的な都市計画道路に先立ち、車両と自転車歩行者の分離を図り、円滑な交通を確保する。平成31年度は、市道高雄橋爪線歩道整備を扶桑町と連携して行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市道高雄橋爪線歩道整備	16,728	0	0	0	16,728	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,728	0	0	0	16,728	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	3	橋梁維持費	188

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	橋梁維持										
事業目的	平成30年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷度、重要度の観点から優先度が高いと判定された橋梁から補修工事を行う。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・道路安全性を確保する上で、計画的かつ予防的な対応に転換するため、橋梁を対象とした長寿命化計画を策定し、それに基づき点検及び長寿命化工事を実施する。 平成29年度～平成33年度（防災・安全交付金） ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○橋梁長寿命化 <ul style="list-style-type: none"> ・資材価格特別調査業務委託 ・橋梁長寿命化点検業務委託（橋梁点検 76橋） ・橋梁長寿命化修繕設計委託（神ノ木高架橋） ・橋梁長寿命化修繕工事（赤坂橋、観音橋） ・橋梁長寿命化点検名鉄負担金 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・資材価格特別調査委託料</td> <td style="text-align: right;">1,320千円</td> </tr> <tr> <td>・橋梁長寿命化点検委託料（76橋）</td> <td style="text-align: right;">41,646千円</td> </tr> <tr> <td>・橋梁長寿命化修繕設計委託料（神ノ木高架橋）</td> <td style="text-align: right;">6,193千円</td> </tr> <tr> <td>・橋梁長寿命化工事請負費（赤坂橋、観音橋）</td> <td style="text-align: right;">43,912千円</td> </tr> <tr> <td>・橋梁長寿命化点検名鉄負担金</td> <td style="text-align: right;">8,011千円</td> </tr> </table> 	・資材価格特別調査委託料	1,320千円	・橋梁長寿命化点検委託料（76橋）	41,646千円	・橋梁長寿命化修繕設計委託料（神ノ木高架橋）	6,193千円	・橋梁長寿命化工事請負費（赤坂橋、観音橋）	43,912千円	・橋梁長寿命化点検名鉄負担金	8,011千円
・資材価格特別調査委託料	1,320千円										
・橋梁長寿命化点検委託料（76橋）	41,646千円										
・橋梁長寿命化修繕設計委託料（神ノ木高架橋）	6,193千円										
・橋梁長寿命化工事請負費（赤坂橋、観音橋）	43,912千円										
・橋梁長寿命化点検名鉄負担金	8,011千円										
事業の目標	平成30年度に市内の管理橋梁すべての橋梁長寿命化点検が完了した。 この点検結果に基づき、将来的な橋梁維持管理を縮減及び平準化を目標として、橋梁長寿命化修繕計画の策定を行った。 平成31年度以降は、この橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路法で定められる1回/5年の法定点検及び修繕工事を実施する。										

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁長寿命化	101,082	42,467	31,100	0	27,515	27%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	101,082	42,467	31,100	0	27,515	27%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	2	4	橋梁新設改良費	190

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	橋梁新設改良
事業目的	生活道路に使われている狭隘な市道橋を県が実施する河川改修事業に併せて安全で利便性の高い市道橋に改築を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・新郷瀬川改修に伴う市道橋の橋梁新設改良事業の実施 平成23年度～平成32年度（社会資本整備総合交付金） ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○新郷瀬川改修関連橋梁整備 用地測量 橋梁改築負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・海道橋（市道前原14号線） W=6.5m（H23～H32） 橋台工・橋脚工・左岸護岸工・左岸水路工等 ・合戦橋一号橋（市道羽黒東35号線） W=3.0m（H26～H31） 上部工・左岸護岸工・取付道路工 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量委託料 788千円 ・橋梁改築工事負担金（海道橋、合戦橋一号橋） 205,000千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○新郷瀬川改修関連橋梁整備 橋梁改築負担金（H31年度） <ul style="list-style-type: none"> ・合戦橋一号橋（市道羽黒東35号線）：両岸の上部工及び左岸護岸工、取付道路工を実施 ・海道橋（市道前原14号線）：橋台工・橋脚工・左岸護岸工・左岸水路工 <p>H30年度に合戦橋一号橋及び海道橋の改修に着手し、H31年度に合戦橋一号橋の改修を完了、H32年度に海道橋の改修を完了し、愛知県が行う国道41号線～富士橋間の新郷瀬川改修事業範囲内に位置する市道橋の架け替えを完了する。</p>

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
新郷瀬川改修関連橋梁整備	205,788	35,875	152,100	0	17,813	9%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	205,788	35,875	152,100	0	17,813	9%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	3	1	河川総務費	190

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	河川総務	
事業目的	河川関係団体等の幹事会、総会の出席 未登記用地の整理等	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・河川総務事務 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○河川総務事務 <ul style="list-style-type: none"> ・河川関係団体等幹事会、総会及び負担金 ・境界確認測量委託 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・河川関係団体等負担金 197千円 ・境界確認測量委託料 100千円 	
事業の目標	適正な河川総務事務を遂行していく。	

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川総務事務	393	0	0	0	393	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	393	0	0	0	393	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	3	2	河川改良維持費	192

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	河川改良維持
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水など被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され平成18年に一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業を行う。
事業内容	<p>●事業の全体計画 ゲリラ豪雨等による道路冠水や土砂災害などの被害の軽減を図る施策を実施していく。</p> <p>●主な事業内容</p> <p>○都市浸水被害対策 【内田西排水区】 名鉄犬山ホテル建て替えに伴い、ホテル内にある排水路の改修をホテル建て替えと連携しながら実施</p> <p>○排水対策事業 【細洞沢】(H30～) 愛知県が実施する砂防事業に関連して、流末水路の整備を行う。 ・H31年度 用地買収 (市単独) ・H32年度～H33年度 工事 (市施工)</p> <p>【虎熊沢】 H31年度 用地買収(公共補償及び市単独) H33年度以降 工事 ※水路付替箇所については、県から公共補償</p> <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨水排水路詳細設計委託料(内田西排水区) 11,627千円 ・測量登記委託料(細洞沢、虎熊沢) 1,200千円 ・用地購入費(細洞沢、虎熊沢) 9,949千円
事業の目標	<p>○内田西排水区 H33年度後半を目途としてホテル建て替えが実施されるので、その計画に併せて、雨水排水詳細設計及び工事を実施</p> <p>○排水対策事業 県が施工する砂防堰堤工事に合わせて流末の排水路を整備する 細洞沢 H33工事完了目標 虎熊沢 H31用地買収完了目標</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市浸水被害対策	11,627	0	0	0	11,627	100%
排水対策事業	11,149	1,319	0	0	9,830	88%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	22,776	1,319	0	0	21,457	94%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	2	都市建設総務費	194

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	都市建設管理
事業目的	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地の崩壊防止のために必要な措置を講じる。 犬山市の公共施設の適正な環境管理を推進することで、市街地及び近郊に潤いと憩いを感じる快適な生活空間を保全・創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 市内の急傾斜地崩壊危険区域において県が施工する急傾斜地崩壊対策事業の事業費の一部を受益者である市が負担する。(H31年度：池野地区、富岡地区) 公共施設の適正な環境管理を推進 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○都市建設総務事務 旅費、消耗品費、測量登記委託（公共嘱託） 治水砂防関係団体等負担金 ○急傾斜地崩壊対策 急傾斜地崩壊対策事業負担金 ○アメニティ協会 アメニティ協会事務所施設修繕料等、浄化槽保守委託料 アメニティ協会運営補助金 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・測量登記委託料 3,168千円 ・土木積算システム単価配信負担金 1,949千円 ・治水砂防関係団体等負担金 252千円 ・土砂災害応急復旧対策補助金 600千円 ・急傾斜地崩壊対策事業負担金 7,000千円 ・アメニティ協会運営補助金 3,215千円
事業の目標	一般管理に伴う業務を円滑・適正に実施していく。 県事業の急傾斜地崩壊対策も、県と連絡を密にし、迅速に遂行していく。 平成30年度からアメニティ協会が法人化したことを踏まえつつ、高齢者の活力を活かして、公共施設の管理業務が効率的かつ安定的に継続できるよう、体制の強化を図りつつ、連携を密にして、事業を適正に実施していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市建設総務事務	6,679	0	0	0	6,679	100%
急傾斜地崩壊対策	7,000	0	0	0	7,000	100%
アメニティ協会	3,293	0	0	311	2,982	91%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,972	0	0	311	16,661	98%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	4	街路事業費	200

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	都市計画道路
事業目的	犬山市の市街地への通過交通の流入軽減対策及び市街地間の連絡のため、市街地内環状線や地域交通軸などの幹線道路を整備する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・富岡荒井線道路整備 平成19年度～平成32年度（市町村土木補助金） ・楽田桃花台線道路整備 平成30年度～ ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○都市計画道路管理 維持管理（除草）、都市計画道路維持補修工事 ○富岡荒井線道路整備 交差点改良工事（善師野西北野線）1箇所、道路改良工事（番前地内）延長100m 歩道舗装工事（楽田今村地内）L=350m 土地鑑定委託、用地購入、物件補償、測量登記 ○楽田桃花台線道路整備 土地鑑定委託、用地購入 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○富岡荒井線道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量委託料 2,263千円 ・土地鑑定委託料 4,015千円 ・道路詳細設計業務委託 21,087千円 ・道路改良工事費 90,170千円 ・用地購入費 17,158千円 ・物件移転補償費 1,944千円 ○楽田桃花台線 <ul style="list-style-type: none"> ・土地鑑定委託料 372千円 ・用地購入費 5,658千円
事業の目標	<p>交通渋滞の緩和や緊急車両の通行等、市民の安全・安心の生活を守るため重要路線の整備を進める。</p> <p>○富岡荒井線道路整備：平成32年度までに字番前地内二宮川北側までの区間の暫定供用開始を目標として、県費補助を活用し、暫定供用に必要となる取付道路の整備を含め道路改良工事及び用地買収を計画的に進める。</p> <p>○楽田桃花台線道路整備：平成30年度に将来的な都市計画道路整備を見据え、必要となる用地測量を行った。平成31年度は、用地買収を行い、現道の道路敷内での交通安全対策を目的として、用地測量結果を活用し暫定拡幅の検討を行う。</p>

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画道路管理	2,963	0	0	327	2,636	89%
富岡荒井線道路整備	136,637	11,000	66,900	0	58,737	43%
楽田桃花台線道路整備	6,030	0	0	0	6,030	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	145,630	11,000	66,900	327	67,403	46%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	5	土地区画整理費	200

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	地区計画道路整備										
事業目的	道路等の都市基盤施設が未整備である地区計画決定した地区について、この計画に基づき順次地区施設の整備を進め、民間開発を促すとともに低未利用地を活用し、良好な住宅地を形成する。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成24年度～平成34年度 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○橋爪・五郎丸、丸山地区計画道路整備 <ul style="list-style-type: none"> 測量調査（市道五郎丸50号線外、中心線測量外） 用地購入（橋爪・五郎丸地区、丸山地区セットバック分外） 道路改良工事（市道橋爪中線外） ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・中心線測量委託料</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>・用地測量委託料</td> <td style="text-align: right;">2,344千円</td> </tr> <tr> <td>・道路改良工事費</td> <td style="text-align: right;">4,062千円</td> </tr> <tr> <td>・用地購入費</td> <td style="text-align: right;">3,339千円</td> </tr> <tr> <td>・物件移転補償費</td> <td style="text-align: right;">1,468千円</td> </tr> </table> 	・中心線測量委託料	1,000千円	・用地測量委託料	2,344千円	・道路改良工事費	4,062千円	・用地購入費	3,339千円	・物件移転補償費	1,468千円
・中心線測量委託料	1,000千円										
・用地測量委託料	2,344千円										
・道路改良工事費	4,062千円										
・用地購入費	3,339千円										
・物件移転補償費	1,468千円										
事業の目標	地区計画に基づき、区域内路線を順次、計画的に整備していくことが必要であり、新たな市民を呼び込み、市街化区域内の都市的低・未利用地の有効活用を促進するため、用地買収を進め、道路改良工事を実施し狭隘道路を解消し、良好な住宅地を形成していく。										

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
地区計画道路整備	12,213	0	0	0	12,213	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,213	0	0	0	12,213	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	6	公園事業費	202

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	公園整備
事業目的	公園を整備することにより、地域住民等の憩いの場としてやレクリエーション活動の場として提供し、良好なコミュニティを形成することができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・岩田公園用地（塔野地字岩田地内）A=8,304㎡ 施設管理業務委託 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○岩田公園整備 維持管理（除草） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理委託料（除草） 372千円
事業の目標	市民の憩いの場になる良好な公園整備を推進していく。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
岩田公園整備	372	0	0	372	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	372	0	0	372	0	0%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	7	公園管理費	202

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	桜樹木管理										
事業目的	歩行者ネットワーク構想「犬山さくらねっと・うおーく」に基づき、桜を活かした快適な空間を保全・創造するため、桜並木の適正な維持管理を行う。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・道路及び河川敷の桜並木の適正な維持管理 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○沿道（堤防）桜並木管理 <ul style="list-style-type: none"> ・桜並木の支障枝及び枯枝の剪定、危険木の間伐、消毒等実施 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・桜並木剪定委託料</td> <td style="text-align: right;">17,727千円</td> </tr> <tr> <td>・桜並木薬剤散布委託料</td> <td style="text-align: right;">2,045千円</td> </tr> <tr> <td>・桜並木処理委託料</td> <td style="text-align: right;">1,320千円</td> </tr> <tr> <td>・桜樹木診断委託料</td> <td style="text-align: right;">2,217千円</td> </tr> <tr> <td>・桜樹木伐採に伴う舗装修繕工事</td> <td style="text-align: right;">550千円</td> </tr> </table> 	・桜並木剪定委託料	17,727千円	・桜並木薬剤散布委託料	2,045千円	・桜並木処理委託料	1,320千円	・桜樹木診断委託料	2,217千円	・桜樹木伐採に伴う舗装修繕工事	550千円
・桜並木剪定委託料	17,727千円										
・桜並木薬剤散布委託料	2,045千円										
・桜並木処理委託料	1,320千円										
・桜樹木診断委託料	2,217千円										
・桜樹木伐採に伴う舗装修繕工事	550千円										
事業の目標	桜並木樹木の老朽化が進行しているため、計画的に管理を実施していく必要があり、樹木診断結果に基づき、適正に剪定、伐採等を行い、適正管理に努めるとともに、倒木等の恐れがあり緊急的な対応が必要な桜樹木については、安全確保の観点から、随時、伐採、剪定を行っていく。										

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
沿道（堤防）桜並木管理	24,097	0	0	0	24,097	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	24,097	0	0	0	24,097	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	8	公共下水道費	204

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	下水道事業会計繰出金						
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水などの被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され、平成18年に一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業行う。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・橋中排水区 公共下水道事業により、橋中雨水幹線整備工事を平成28年度から平成31年度で行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 事業に伴う一般会計からの繰出金 (浸水対策下水道施設の一般財源分、市債償還元金、市債利子) ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・浸水対策下水道施設整備費</td> <td style="text-align: right;">38,463千円</td> </tr> <tr> <td>・市債償還元金</td> <td style="text-align: right;">17,876千円</td> </tr> <tr> <td>・市債利子</td> <td style="text-align: right;">313千円</td> </tr> </table> 	・浸水対策下水道施設整備費	38,463千円	・市債償還元金	17,876千円	・市債利子	313千円
・浸水対策下水道施設整備費	38,463千円						
・市債償還元金	17,876千円						
・市債利子	313千円						
事業の目標	下水道事業会計事業が、円滑に事業実施できるよう関連機関と緊密に情報共有し、粛々と事業を進めていく。						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
下水道事業会計繰出金	56,652	0	0	0	56,652	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	56,652	0	0	0	56,652	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
10	1	1	農業用施設災害復旧	274

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	災害復旧
事業目的	災害発生時の対応
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 突発的な自然災害において被害がでた農業用施設の機能回復 ●主な事業内容 ○農業用施設災害復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧設計調査委託及び災害復旧工事 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧測量調査委託料 2,000千円 ・災害復旧工事費 10,000千円
事業の目標	台風等の自然災害に伴う農業用施設被害において、市民の快適な環境を整備するため、迅速な災害対策を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業用施設災害復旧	12,000	0	0	0	12,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,000	0	0	0	12,000	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
10	2	2	河川災害復旧費	276

部局名	都市整備部
課名	整備課

I : 事業概要

施策事業名	災害復旧
事業目的	災害発生時の対応
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 突発的な自然災害において被害がでた河川施設の機能回復 ●主な事業内容 ○河川災害復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧設計調査委託及び災害復旧工事 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧測量調査委託料 2,000千円 ・災害復旧工事費 10,000千円
事業の目標	台風等の自然災害に伴う河川施設被害において、市民の快適・安心な環境を整備するため、迅速な災害対策を実施する。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川災害復旧	12,000	0	0	0	12,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,000	0	0	0	12,000	100%

平成31年度 予算説明書

企業会計名	予算書(P)
下水道事業会計	472

部局名	都市整備部
課名	整備課

I：事業概要

施策事業名	浸水対策下水道施設整備
事業目的	ゲリラ豪雨等による道路冠水など被害の軽減及び平成16年に特定都市河川浸水被害対策法が施行され平成18年一級河川新川流域が特定都市河川流域に指定されたことに伴う対策事業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 特定都市河川浸水被害整備対策法に基づき策定された、新川流域水害対策計画の実施に当たり事業計画区域を取得し、公共下水道（雨水）事業として整備する ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○橋中雨水幹線整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・橋中雨水幹線整備工事（平成28年度～31年度） 雨水幹線築造（防災・安全交付金 補助率50% 内示率80%） ボックスカルバート工 L=383m ・雨水台帳データ更新及び下水道台帳システム改修業務委託 ○五ヶ村雨水幹線整備事業 H31年度 五ヶ村雨水幹線予備設計業務委託 ○市債償還元金（橋中） ○市債利子（橋中） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・雨水幹線予備設計委託料（五ヶ村） 31,614千円 ・雨水台帳データ更新及び下水道台帳システム改修委託料 1,837千円 ・雨水幹線築造工事費（橋中） 205,000千円 ・市債償還元金 17,876千円 ・市債利子 313千円
事業の目標	<p>ゲリラ豪雨等による道路冠水や土砂災害被害の軽減を図るため、事業を遂行していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋中雨水幹線整備工事 H31年度の事業完了に向けて、H31年度は村田機械東側の工事を行う。 ・五ヶ村雨水幹線予備設計業務 近年の大雨による道路冠水被害の軽減対策工事開始に向けて、予備設計を実施する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
浸水対策下水道施設整備	238,463	80,000	120,000	38,463	0	0%
市債償還元金	17,876	0	0	17,876	0	0%
市債利子	313	0	0	313	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	256,652	80,000	120,000	56,652	0	0%